

身近な野菜に興味をもとう

芦屋市立西蔵こども園 5歳児らいおん組

4月。新浜保育所と伊勢幼稚園が統合して西蔵こども園がスタートしました。5歳児では、こども園の給食を「食べることを楽しむ」「好き嫌いをなく食べる」だけではなく食材にも興味をもち、学びを深めて積極的に参加する為に『野菜』をテーマに保育に取り組んでいます。

4/19 野菜カードと果物カードを「八百屋さん」「果物屋さん」になって、どっちのお店にあるものか分け合いました。「梅はどっちだろう?」「ご飯にのせるから野菜じゃないの?」「野菜と果物の違いは何?」と新たな疑問を考え合い、学びが深まります。 《自然とのかかわり》



手を入れて形の違いで野菜の名前を当て合いつこ。♪クイズ クイズ これな〜に?♪大当たり!!と答える側も見ている側もワクワクドキドキで大盛り上がりです。 《図形への関心・感覚》



*おままごと遊びにも野菜料理が並ぶようになりました。 《協同性・社会生活とのかかわり》



*『野菜クイズ』保育教諭を介さず友達と出し合って楽しんでいます。 《協同性・思考力の芽生え》



*『ハテナボックス』を自由に使った遊びも大人気です。 《協同性・思考力の芽生え》



4/27 断面の絵を見て♪クイズ クイズ これな〜に?と野菜クイズ「お花みたいな模様の野菜って何だった?」「みたことあるねんけどな〜」「丸い形でしょう〜」 《図形への関心》



5/6 「トマトのお花は黄色くて真ん中が出てたよ」と園庭の畑に咲いている野菜の花に興味を持って観察し伝えてくれたことをクラス全員に広がります。 《自然との関わり》

*次は土づくり～夏野菜の種まき～収穫にチャレンジし「いただきます」の意味を感じます。こども園では、日々の活動での友達との共感や深め合う楽しさから生涯にわたる学びの基礎につなげています。